

## 資料 3

隱岐の島町新庁舎建設 かわら版 第1号

発行：平成 29 年 5 月 11 日  
徳島県立図書館

基本設計の第1回ワークショップを開催しました

意見を設計にいかします

隠岐の島町新庁舎の基本設計に町民の皆さまの意見を採り入れるため、第1回目となるワークショップを、4月18日午前、隠岐の島町役場2階第1会議室で開催しました。



全体の進行はファシリテーターと呼ばれる進行役がつとめ、参加者は5名ずつ2グループに分かれて意見を出し合いました。それぞれのグループの話し合いは2名のグループリーダーの進行のもとで行われ、「新庁舎全体の雰囲気・イメージを考えよう」のテーマに沿って、主に敷地の利用方法について意見を出し合い、活発な議論が交わされました。

#### 提示された2つの敷地利用案



### 案の説明を受ける参加者

敷地の利用方法として「玄関の位置」、「広場の位置」、「駐車場」などを比較して検討するため、設計者から A 案と B 案(次頁参照。)の敷地利用案が提示され、説明が行われました。

その後、参加者それぞれがA案・B案の良い点、心配な点、その他の要望などについて、付せんに書き込み、敷地利用案の図面が印刷された模造紙に貼っていきました。

模造紙に貼られた付せんをもとに、グループのメンバー同士で自分の意見を発表し合い、議論の過程で出てきたさまざまな意見をまとめて、グループごとに発表しました。発表者はそれぞれのグループの参加者の中から選ばれました。



グループごとに意見をまとめて発表しました。

### A案（玄関を北側に設けた案）

- 町道から敷地に入ると、すぐ近くに玄関があります。
- 玄関は庇や風除けなどを設け、北西風の影響を緩和する工夫をします。
- 建物の南側と西側に細長い広場があります。
- 広場は国道485号線と新しくできる町道に接しています。



### B案（玄関を南側に設けた案）

- 玄関は北西風の影響を受けにくい南側にあります。
- 町道から敷地に入ったときに、玄関が遠くて見えにくいので、見えやすい北側にも建物への入り口を設けます。
- 建物の南側にまとまった広場があります。



### 共通事項

- 町道から敷地への入り口（進入路）は敷地の北西側に設けました。
- 庁舎の位置は、10月初旬ごろまで敷地の北側にある田んぼに影ができるないように考えています。

**凡例**

- 緑色の矢印 ➤ 歩行者の動線
- 赤い矢印 ➤ 来庁者の車の動線
- 青い矢印 ➤ 職員の車と公用車の動線

# ワークショップの意見から

## A案の良い点

- ・来庁者駐車場のすぐ近くに玄関がある。
- ・町民ホールとキッズスペースの使い方で玄関の位置を考えるとA案が良い。
- ・広場の芝生などの景観が良く、広場の使い道が広がる可能性がある。子供広場として充実すると良い。

## A案の心配な点

- ・玄関が北向きなので冬の北西風が心配。また、駐車場に停めた車のドアが壊れることがあるので、北側に駐車場があるのはよくない。
- ・来庁者駐車場が北側にあると、農道利用者が増えて農家に迷惑がかかる。
- ・バスと来庁者の車の動線が交差している。また、広場とロータリーが近いと混雑するのではないか。

## B案の良い点

- ・玄関が南側にあるので北西風が遮られて良い。
- ・玄関と北側玄関と2箇所の出入り口があつて便利。
- ・広場の取り方が良い。広場が子供の遊び場になつたり、散歩したりできそう。物資搬入もしやすそう。

## B案の心配な点

- ・玄関と北側玄関と2箇所あるのは不経済。
- ・玄関の近くにはほしいのは、広場よりも来庁者の駐車場やバス停。
- ・バスと公用車の動線が交差している。

## その他の要望

- ・ロータリーから玄関まで屋根付きの通路がほしい。
- ・屋根付きのユニバーサル駐車場を増やしてほしい。
- ・1台分の駐車スペースを広くとってほしい。
- ・駐車場と玄関が近すぎると歩行者が危険では？
- ・バスを複数台停められるロータリー。
- ・新しくできる町道から農道まで、敷地を通り抜けできるようにしてほしい。
- ・来庁者の車、職員の車、公用車の敷地への入り口を分けてほしい。
- ・広場に高齢者の休憩スペースをつくってほしい。

- ・庁舎建物をもっと北側に寄せてほしい。
- ・ヘリポートは庁舎の近くにある必要はない。東側の職員駐車場に設置してはどうか。
- ・塩害対策と西日対策が必要。
- ・国道485号線と新しくできる町道の交差点には信号が必要。
- ・農道を拡幅してほしい。また、農道を通り抜けできないようにしてほしい。

※2つのグループの意見をまとめて掲載しています。



活発な議論が行われました。

## 今後の基本設計の進め方

2つのグループで意見を出し合って検討した結果、グループ1では「A案が良い」、グループ2では「来庁者駐車場と広場を入れ替えるなら」などの条件付きで、おむね「B案が良い」という方向となりました。また、両グループで共通して広場はA案の位置が良いという意見となりましたので、新庁舎の南側の利用方法をさらに検討し、今回のワークショップを通して、提示されたさまざまな意見を踏まえて、基本設計を進めていきます。

次回の基本設計ワークショップは、「設計案をもとに町民ホールについて考えよう(仮)」をテーマとして、新しい庁舎の町民ホールの利用について意見を出し合い、検討する予定です。

◆新庁舎建設に関する情報はこちら

隠岐の島町ホームページ「新庁舎建設に関するコーナー」

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/www/genre/1470024102742/index.html>